

岐阜県議会 第3回定例会 一般質問

「強い経済」と「働いてもらい方改革」で、 誰もが安心して働ける岐阜県へ

令和8年第3回岐阜県議会定例会において、
渡辺かざん県議（岐阜一般労組会長）が一般質問に立ちました
副知事人事、新たな総合戦略、中東情勢への対応、働いてもらい方改革、
外国人材の確保・定着など、県民生活と地域経済に直結する
重要課題について質問しました。

岐阜県議会議員
岐阜一般労働組合会長
渡辺かざん

1 「強い経済」を柱とした 新たな総合戦略

渡辺県議は、新たな県総合戦略において、
「強い経済」を明確な柱として位置付ける
べきと提案しました。

知事答弁のポイント

- 成果を検証し、成果を伸ばし課題を改善
- 安全・安心な暮らしの確保
- 人や企業が集まる地域づくり
- 若者が夢を持てる社会の実現
- 成長産業の育成と新たな挑戦
（生成AI・スタートアップ支援など）

岐阜の持つ力を最大限に活かし、
人やモノが集まる「ワクワクする岐阜県」を目指します！

2 「働いてもらい方改革」をさらに推進

深刻な人手不足への対応として、県が進める
「働いてもらい方改革」の進捗について質問しました。

知事答弁のポイント

- 県内企業50社の好事例を紹介
- 中小企業向け補助金の充実
- 設備投資支援の強化
- 企業向けセミナー・ワークショップの開催
- 伴走支援で実践を後押し

すべての人が能力を発揮できる職場づくりを支援します！



渡辺かざん県議の想い

人口減少や人手不足、物価高騰など、社会情勢が大きく
変化する中でも、「働く人」「地域企業」「県民の暮らし」
を守る視点から積極的に政策提案を行いました。
引き続き、現場の声を県政に届け、誰もが安心して働き、
暮らせる岐阜県の実現に全力で取り組んでまいります。

3 中東情勢による物価高騰への対応

中東情勢の緊迫化による燃料や資材価格の高騰について質問しました。

知事答弁のポイント

- 中小企業相談窓口の設置（3月～）
- 制度融資「中東情勢影響枠」の創設
- LPガス利用者や中小企業の支援
（補正予算を上程）
- 国へ緊急要望を実施



県民生活と事業者を支えるため、迅速に必要な対策を講じます！

4 外国人材の確保・定着に向けて

外国人労働者は県内労働者のおよそ6%を占め、
地域経済を支える重要な存在となっています。

知事答弁のポイント

- 適正な雇用に向けた相談・伴走支援
- 留学生向け企業説明会（首都圏で新規開催）
- 高度外国人材の活用と定着支援
- 育成就労制度（2027年度～）への対応
- 日本人と外国人を問わず、働きやすい
職場づくりを推進



私たちは、現場の声を大切にします

岐阜一般労働組合は、働く仲間の声を県政に届け、
より良い働く環境と暮らしの実現を目指します。

